

タグを用いたデマンド検針システム

確実な検針データ収集と検針時間の短縮化で デマンド検針作業を効率化

◆検針作業

	検針現場	事務所(検針データ処理)
従 来	目視・手書き検針	検針データをPCに事務員が手入力
開発品	タグとタグリーダーによる検針データの読み取り	読み込んだ検針データをタグリーダーから簡単にPCに転送、データはCSVで保存
	<p>タグリーダー 通信機能付デマンド計 (Max:3m)</p>  <p>微弱無線方式でデータを受信し、タグリーダーの内蔵メモリに保存 (最大256件)</p>	<p>タグリーダー データ管理用PC</p>  <p>専用ソフトを用いてデータをPCへ取り込みます。 データはCSV形式で保存</p>

◆概 要

- ・通信機能付デマンド計にタグを取り付けタグリーダーにて検針。現場に設置されているデマンド計にも簡単に取り付けできます。
- ・検針データはタグに保存。検針後も次回検針まで検針値を保存。
- ・タグリーダーはボタン1つで誰でも簡単に操作できます。
- ・検針毎に、デマンド計の時刻修正を行いますのでデータの精度が向上します。

◆仕 様

●タグ

通信方式	微弱無線方式
メモリ種類容量	FLASHROM / 1kbyte
通信距離	~3m
電 源	リチウム電池
電池寿命	10年

●タグリーダー

通信速度	送信2400bps 受信9600bps
電 源	単3NiH・アルカリ電池×2本
電池寿命	通信回数300回以上(NiH)
寸法、質量	66.5(W)×112(D)×28(H) 160g
機 能	ブザー有り、時計機能内蔵